

●世界の主な地震

平成 23 年 (2011 年) 5 月に世界で発生したマグニチュード (M) 6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

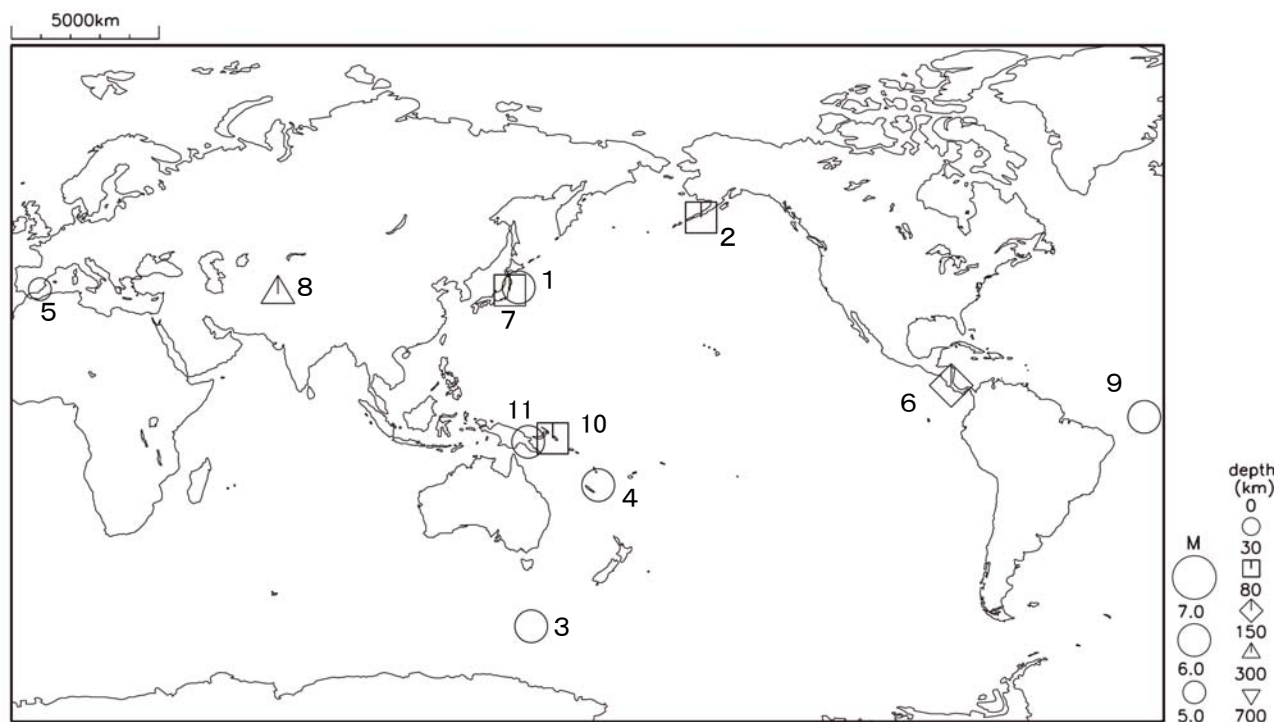


図 1 平成 23 年 (2011 年) 5 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

* : 震源要素は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

** : 数字は、表 1 の番号に対応する。

***: マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 23 年 (2011 年) 5 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	印洋	遠地
1	05月05日23時58分	N38° 12.7'	E144° 07.1'	42		(6.1)	(6.1)	三陸沖				
2	05月06日01時57分	N55° 04.8'	W160° 26.6'	48	6.0		5.8	米国、アラスカ半島				
3	05月10日03時54分	S56° 36.7'	E147° 50.2'	1			6.1	マクオーリー島西方				
4	05月10日17時55分	S20° 14.2'	E168° 15.4'	11	6.4	6.8	(6.8)	ローヤリティー諸島				○
5	05月12日01時47分	N37° 41.9'	W 1° 40.3'	1	5.3		5.1	スペイン	死者10人以上、負傷者多数			
6	05月14日07時47分	N10° 03.6'	W 84° 19.0'	88	5.6		6.0	コスタリカ				
7	05月14日08時35分	N37° 19.6'	E141° 37.7'	41	5.6	(5.9)	(6.0)	福島県沖				
8	05月15日06時07分	N36° 25.2'	E 70° 44.8'	208	5.8		6.0	アフガニスタン、ヒンドウケン				
9	05月15日22時08分	N 0° 27.6'	W25° 36.0'	10	5.6	5.4	6.1	大西洋中央海嶺中部				
10	05月16日03時37分	S 6° 07.5'	E154° 24.4'	40		6.2	6.5	ソロモン諸島		○		
11	05月21日04時43分	S 7° 13.1'	E146° 55.0'	10	6.2	5.5	5.7	バブアニューギニア、ニューギニア東部				

・ 震源要素、被害状況等は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による (平成 23 年 6 月 2 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード (Ms の欄に括弧を付して記載) は気象庁に、被害状況は総務省消防庁に、Mw の欄が括弧つきで記されている地震のモーメントマグニチュードは気象庁による。

・ 震源時は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。

・ 「北西」、「印洋」各欄の○印はそれぞれ、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA)、及び、インド洋沿岸諸国に暫定提供しているインド洋津波監視情報 (TWI) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。

・ 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

5月10日 ローヤリティー諸島の地震

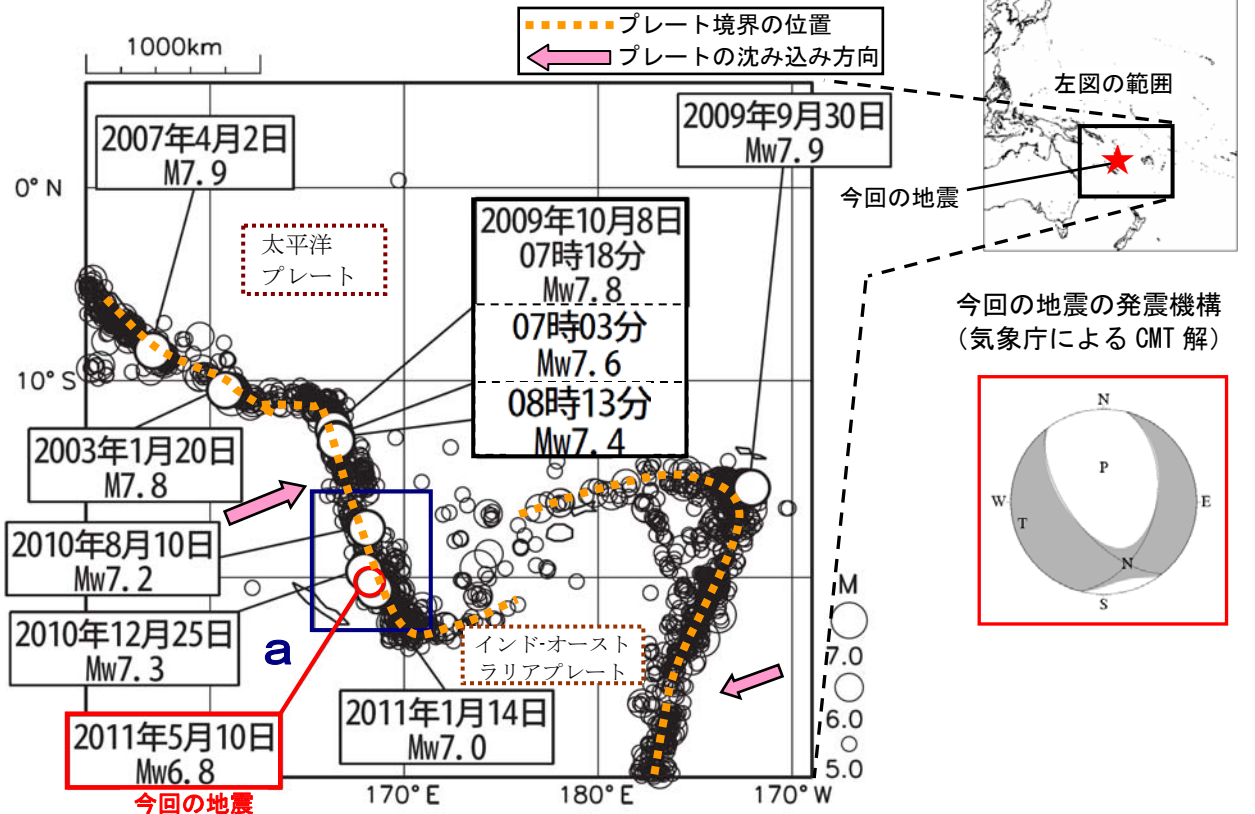
2011年5月10日17時55分（日本時間）、ローヤリティー諸島でMw6.8（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁CMT解）は東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。この地震は太平洋プレートとインド-オーストラリアプレートのプレート境界付近で発生した。今回の地震の震源周辺では、M7クラスの地震が度々発生している。

気象庁は、同日18時21分に「遠地地震に関する情報」（日本国内向け、日本への津波の影響なし）を発表した。

震央分布図（2000年1月1日～2011年5月31日、
深さ0～100km、M≥5.0）

※ 震源要素は米国地質調査所による。

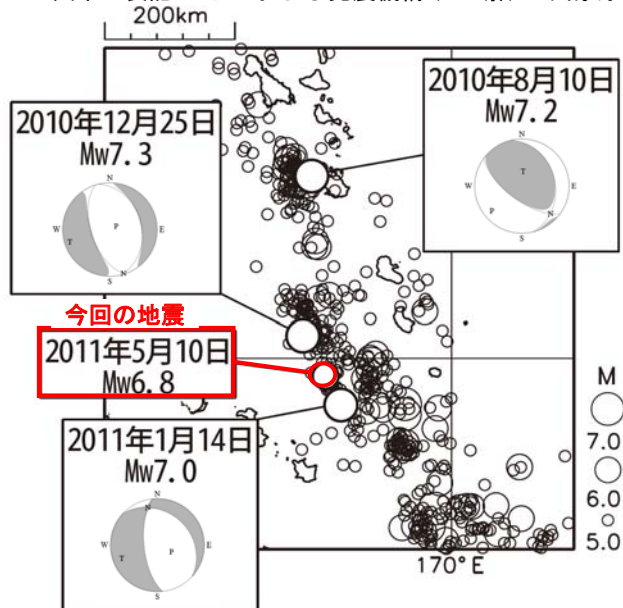
今回の地震及び2009年以降の地震のMwは気象庁による。



領域 a の震央分布図（拡大図）

※ 震源要素は米国地質調査所による。

図中に表記した Mw および発震機構（CMT 解）は気象庁による。



領域 a の地震活動経過図

